

医療情報 在宅医療合同担当理事者会（R4.3.30 テレビ会議）

●が主な内容です

（１）令和３年度日本医師会医療情報システム協議会について

●電子カルテの標準化（L7 FHRI 準拠）は日本医師会の目指すもの

（２）オンライン資格認証システムについて

●今のところ任意であるが日医含む医療団体は導入を推進することとし

ており、近い将来医療情報共有の基幹システムとなりそう

●カードリーダーを申し込み済みで手元にある施設は

令和５年３月までに事業完了、６月までに補助金申請をしてください

※申込数 病院 78%, 診療所 44% 薬局 80%

※運用開始施設 病院 19.6%, 診療所 7.2% (2022/2/20 時点)

（３）とびうめネットにおけるバックアップシステムについて

●電子レセプトバックアップシステムが簡単になりました

・レセプトデータを利用して(自施設患者 ID 入力するだけ)

患者基本情報を引き起こせる

・(問題点) 院外処方の場合は薬剤情報が反映されない